

湖畔

vol.23 平成26年4月

医療法人 十全会

発行：医療法人十全会広報委員会

所在地：高知県土佐郡土佐町田井 1372

電話：0887-82-0456 (代表) FAX：0887-82-0459

ホームページ <http://juzen-kai.or.jp/>

消防訓練実施

救護用担架で救出

早明浦病院では、3月13日嶺北消防署の指導の下、本年度第2回目の消防訓練を行いました。今回は、夜間に火災が発生し上下移動の避難を余儀なくされたとの想定で、階段を使って避難誘導させる訓練でした。

病室から先ずシートにくるんだ患者役を職員2名がペアになって階段降り口まで運び、そこから救護用担架に載せ替えて階段を使って1階老健入口付近まで避難させました。

救護用担架を使って階段を下す訓練は今回が初めてで訓練前には入念に嶺北消防隊員から指導を受け本番に備えました。

また、降りる際は前後に職員が付くなど、安全に配慮して実施しました。

訓練に参加した

職員からは、「担架で階段を運ぶのは大変と思っていたが、この救護用担架を使えば思っていたより楽に運べた」との感想がありました。今後は色々なシチュエー

ションで訓練を行っていきます。

これからも、尚一層火の用心を心がけ、とにかく火事をださないようにします。



認知症サポーター養成講座が開催されました

■早明浦病院のものを忘れ外来は毎週火曜日の午後、田岡尚医師が診療しています。



事であることを詳しく話し、「何かおかしいな」と思ったらかかりつけ

医に気軽に相談し、早期診断により、適切な治療と家族や周囲の人たちの理解の中で生活することで、進行を遅らせることができる。認知症に気づき、見守りや支援の中で、認知症の本人が心地よい生活を送ることが大事です。

「その為にも、物忘れ外来を気軽に

十全会：地震を想定した災害対策訓練を実施

十全会では、2月28

日に地震を想定した災害対策訓練を実施しました。今回の訓練

では、午後3時に土佐

町田井が震度6弱の地震に襲わ

れ、幸い建物に大きな被害はなかった

ものの電気、電話は全面停止、入院患

者さんや利用者さん・職員にケガ人

が出る、といった想定で行いました。

放送と同時に訓練開始。職員はいっ

たん身の安全を確保した後、患者さ

んの安否確認と安全確保、声掛けの

励行、避難路の確認、出火防止対策、

被害状況の調査等を行いました。

並行して古賀理事長をトップとす



利用して下さい。本人のみでなく家族へのフォローも大事です。」と話の最後を結びました。

その後で参加者にたずねたところ、

当院の「もの忘れ外来」を知っている

人は、一般参加者では3名程でした。

閉会后、社協の山首事務局長は、認

知症治療について田岡先生の人一倍熱

い思いがこもっていて、お話しぶりは

とつとつとしていましたが、参加者の

皆さんには、十分伝わったと思います。

。」と評して下さいました。

災害対策本部を立ち上げ、各所属から報告される人的、物的被害状況の把握と、必要な対策を指示しました。職員からは、①地震が起こった時、何をしなければいけないのか予行ができた。②災害対策本部が設置されることで、次にどういう行動をとるかの指示を仰げるため、迷わずに次の動きが取れる。③何度も繰り返し訓練を行わな

いといざというとき動けないと思っ

た。等の声が聴かれました。

今後とも、「傷病者の受け入れに関

する訓練」や「建物、設備の安全確保

に関する訓練」、「夜間招集に関する訓

練」等を行い、来るべき南海トラフ大

地震に備えてまいります。

想い出のアルバム

あの日のあの時



桑名 怜子様 4階入院
大正8年12月10日生 94歳

怜子さんは本山町で生まれ、幼くして両親と死別、高知市の料亭の養女に

なり、三味線を聴き踊りを見て育ちま

した。19歳で結婚、公務員の夫とともに

に満州に渡りましたが、敗戦となり昭和21年、長女と生後間もない長男を連

れて本山町へ引き揚げて来ました。そして、よしの食堂を開店、当時本山ではまだ中華料理は珍しがられ、結構流行っていました。

食堂で働きながら寝る間を割いて踊りや芝居

を続け、子供たちが成人後は三味線、民謡、踊りに精

進し名取りになりました。

夫と死別後は晩年を俳句にしたしみ、愛猫とともに、心おだやかな日々を過していました。



艶やかな舞姿
カルポートでの公演会



50年目の
ウェディングドレス

レイクビューさめうら パンケーキ作り



ケーキの生地にはサツマイモも入り味は好評でした。また、6階では職員がチャイナドレスやメイド、マスターの衣装を着て会場を盛り上げました。

ひな祭り開催

平成26年3月5日(水)
みつば保育所の子供さん22人とボラン



ティアの皆様
に訪問していただき、ひな祭りを行いました。
みつば保育所の皆さんは元気よく歌や踊りを発表し



てくれました。引き続き、お内裏様・お雛様、3人官女に扮した職員が「うれしいひな祭り」の曲に合わせて踊り、保育の子供さんからは「かわいい!!」の感想を頂きました。

最後に、ボランティアの矢田香澄様・川村幹子様がすばらしい踊りを披露してくださいました。短い時間でしたが、皆様楽しんでいただけたと思います。

ハンドグリーディングワンポイント講座 肩こりの予防と体操③

今回は頭の位置を正す運動を紹介し

します。
1つ目は首のストレッチです。



①の絵のように手で反対側の頭の側面を斜め前方に傾け首・肩を伸ばします。これを20〜30秒間保持し、反対側も同じよう

に行います。

2つ目はあごを後方に引くトレーニング



グです。②の絵のようにあごと頭部を並行に後方へ引きま



地産地消 レシピ

鶏肉と新タケノコのカレー

<材料>

鶏もも肉…200g
茹でタケノコ…200g
にんにく…1かけ
サラダ油…大1
小麦粉…大2
カレー粉…大1
水…2カップ
固形ブイヨン…1個

1. タケノコは7〜8mm厚さのいちょう切り、鶏肉は一口大に切り塩少々をふる。
2. 厚手の鍋にサラダ油を入れ中火でにんにくを炒め、香りがしてきたら火を弱め、小麦粉、カレー粉をふり入れ2〜3分ゆっくり炒め、水をすこしずつ入れてかき混ぜてのばす。
3. 固形ブイヨンにくずして加えて溶かし、フツフツしてきたらタケノコを入れ再びフツフツしてきたら鶏肉を入れ、10〜15分ときどき鍋底をかき混ぜながら煮る。

新タケノコとカレーは意外にもすごく合います。15分煮込むだけのスピードカレーなのに、とてもおいしいです。





早明浦病院敷地内の桜は、今年も4月初めに満開になりました。

生まれてくる赤ちゃんのために
「風しんワクチン」を

風しん抗体検査実施中

早明浦病院では、高知県及び高知市から委託を受け、風しん抗体検査を無料で実施しています。妊婦、とくに妊娠初期

の女性が風しんにかかるると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気ににかつてしまうことがあります。

風しんの予防には、ワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。

赤ちゃんが生まれつき病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種を受けることをお勧めします。

風しん抗体検査の詳しいことについては、当院受付までお問い合わせください。

職員紹介

介護員 中野内大輝
2月17日から
お世話になって
います。以前は



グループホーム勤務で勤務していました。病院で働くのは初めてで色々わからない事がありますが、一日一日を大切に一生懸命頑張りたいと思います。

准看護師 本山智枝
3月から2階
病棟で勤務さ
せていただい



ます。早明浦病院に就職する前は精神科病院に15年程務めていました。1日も早く仕事に慣れるよう頑張りますので、ご迷惑をおかけしますが、よろしく願います。

三谷幸正様 俳句作品

花冷えの 母の体温残る椅子
代田より 春満月をくみ上げる
この桜咲けば 村出る少年よ



三谷幸正様は当院を退院された後、俳句は今回が最後になります。次回からは、4階入院の西峯美恵子様のご紹介させていただきます。

川村 公志様 写真展 「石原の人々の笑顔」



「いしはらげきじょう第1幕」と題して3月に開催されたイベントの中で、土佐町出身のカメラマン川村公志様による「いしはらスマイルプロジェクト」での石原の人々の笑顔を撮影した写真を展示しています。

4月末まで開催

さめうらぎやうりー